

夢が叶 「タ」よう。

with あだちの6大学

6つの大学 × 足立区のコト まとめました。



はじめに

昭和の時代、足立区内に大学はありました。平成に入つて少子化が進み、区内の小・中学校の統合が進む中、区では、積極的に大学誘致を進めてきました。その理由は二つあります。

一つは、区民、特に小・中学生が大学を身近に感じることのできる環境をつくることです。「身近に大学に通っている人がいない」という子どももいました。また「大学なんか行つても意味がない」と、保護者が子どもの可能性を狭めてしまう話を耳にしました。

そこで、大学を誘致することにより、子どもたちが大学のキャンパスや学生の様子を自分の目で見て、未来へとつながる夢や希望を具体的に思い描くための援助にしたいと考えました。

もう一つは、まちの活性化です。大学ができたことで、まちは多くの学生でにぎわい、それに呼応するように街並も大きく変わりました。加えて大学には毎年新入生が加わりますので、まちの「若さ」と「新鮮さ」が保たれます。

いまでは専門性の異なる個性豊かな6つの大学が区内に揃い、うれしいことに

各大学が区と連携し地域に向けて趣向を凝らした、様々なイベントや講座を実施してくださっています。

先日、ある大学の理科実験講座に参加した子どもから「大学生がやさしく教えてくれて楽しかった。もっと難しいことを大学で勉強してみたい」という感想をいただきました。そんな声が届くたびに、これまでの歩みは間違つていなかつたと実感します。

子ども向けの企画だけでなく、大人向けのメニューも充実しています。人生100年時代。「いくつになつても学び続けたい」という希望に応える環境が、足立区には整っています。このパンフレットをご活用いただき、ぜひ大学との新しいかかわりを発見してください。

足立区長 近藤 やよい

足立区には 6つの大学があります。

足立区は積極的に大学を誘致し、

今では6つの異なる専門性を持つ大学が集まりました。

学生の数は18,000人を超えて、特に千住は多くの学生でにぎわい、「学生のまち」と紹介されることも多くなりました。



帝京科学大学 千住キャンパス
学部 生命環境学部、医療科学部、教育人間科学部
大学院 理工学研究科、医療科学研究科

元宿小学校跡地 / 平成22年4月開設



東京藝術大学 千住キャンパス
学部 音楽学部音楽環境創造科
大学院 音楽研究科、国際芸術創造研究科

旧千寿小学校跡地 / 平成18年9月開設



東京電機大学 東京千住キャンパス
学部 システムデザイン工学部、未来科学部、工学部、工学部第二部
大学院 先端科学技術研究科、システムデザイン工学研究科、未来科学研究科、工学研究科

日本たばこ産業(株)社宅跡地
平成24年4月開設



東京未来大学 堀切キャンパス
学部 こども心理学部、モチベーション行動科学部

第二中学校跡地 / 平成19年4月開学



放送大学 東京足立学習センター
学部 教養学部
大学院 文化科学研究科

平成5年4月綾瀬に開設
平成12年10月千住に移転



文教大学 東京あだちキャンパス
学部 国際学部、経営学部
大学院 国際学研究科

UR花畠団地跡地 / 令和3年4月開設



帝京科学大学 千住キャンパス
学部 生命環境学部、医療科学部、教育人間科学部
大学院 理工学研究科、医療科学研究科

元宿小学校跡地 / 平成22年4月開設



東京藝術大学 千住キャンパス
学部 音楽学部音楽環境創造科
大学院 音楽研究科、国際芸術創造研究科

旧千寿小学校跡地 / 平成18年9月開設



東京電機大学 東京千住キャンパス
学部 システムデザイン工学部、未来科学部、工学部、工学部第二部
大学院 先端科学技術研究科、システムデザイン工学研究科、未来科学研究科、工学研究科

日本たばこ産業(株)社宅跡地
平成24年4月開設



東京未来大学 堀切キャンパス
学部 こども心理学部、モチベーション行動科学部

第二中学校跡地 / 平成19年4月開学



放送大学 東京足立学習センター
学部 教養学部
大学院 文化科学研究科

平成5年4月綾瀬に開設
平成12年10月千住に移転



文教大学 東京あだちキャンパス
学部 国際学部、経営学部
大学院 国際学研究科

UR花畠団地跡地 / 令和3年4月開設



帝京科学大学 千住キャンパス
学部 生命環境学部、医療科学部、教育人間科学部
大学院 理工学研究科、医療科学研究科

元宿小学校跡地 / 平成22年4月開設



東京藝術大学 千住キャンパス
学部 音楽学部音楽環境創造科
大学院 音楽研究科、国際芸術創造研究科

旧千寿小学校跡地 / 平成18年9月開設



東京電機大学 東京千住キャンパス
学部 システムデザイン工学部、未来科学部、工学部、工学部第二部
大学院 先端科学技術研究科、システムデザイン工学研究科、未来科学研究科、工学研究科

日本たばこ産業(株)社宅跡地
平成24年4月開設



東京未来大学 堀切キャンパス
学部 こども心理学部、モチベーション行動科学部

第二中学校跡地 / 平成19年4月開学



放送大学 東京足立学習センター
学部 教養学部
大学院 文化科学研究科

平成5年4月綾瀬に開設
平成12年10月千住に移転



文教大学 東京あだちキャンパス
学部 国際学部、経営学部
大学院 国際学研究科

UR花畠団地跡地 / 令和3年4月開設



帝京科学大学 千住キャンパス
学部 生命環境学部、医療科学部、教育人間科学部
大学院 理工学研究科、医療科学研究科

元宿小学校跡地 / 平成22年4月開設



東京藝術大学 千住キャンパス
学部 音楽学部音楽環境創造科
大学院 音楽研究科、国際芸術創造研究科

旧千寿小学校跡地 / 平成18年9月開設



東京電機大学 東京千住キャンパス
学部 システムデザイン工学部、未来科学部、工学部、工学部第二部
大学院 先端科学技術研究科、システムデザイン工学研究科、未来科学研究科、工学研究科

日本たばこ産業(株)社宅跡地
平成24年4月開設



東京未来大学 堀切キャンパス
学部 こども心理学部、モチベーション行動科学部

第二中学校跡地 / 平成19年4月開学



放送大学 東京足立学習センター
学部 教養学部
大学院 文化科学研究科

平成5年4月綾瀬に開設
平成12年10月千住に移転



文教大学 東京あだちキャンパス
学部 国際学部、経営学部
大学院 国際学研究科

UR花畠団地跡地 / 令和3年4月開設



帝京科学大学 千住キャンパス
学部 生命環境学部、医療科学部、教育人間科学部
大学院 理工学研究科、医療科学研究科

元宿小学校跡地 / 平成22年4月開設



東京藝術大学 千住キャンパス
学部 音楽学部音楽環境創造科
大学院 音楽研究科、国際芸術創造研究科

旧千寿小学校跡地 / 平成18年9月開設



東京電機大学 東京千住キャンパス
学部 システムデザイン工学部、未来科学部、工学部、工学部第二部
大学院 先端科学技術研究科、システムデザイン工学研究科、未来科学研究科、工学研究科

日本たばこ産業(株)社宅跡地
平成24年4月開設



東京未来大学 堀切キャンパス
学部 こども心理学部、モチベーション行動科学部

第二中学校跡地 / 平成19年4月開学



放送大学 東京足立学習センター
学部 教養学部
大学院 文化科学研究科

平成5年4月綾瀬に開設
平成12年10月千住に移転



文教大学 東京あだちキャンパス
学部 国際学部、経営学部
大学院 国際学研究科

UR花畠団地跡地 / 令和3年4月開設



帝京科学大学 千住キャンパス
学部 生命環境学部、医療科学部、教育人間科学部
大学院 理工学研究科、医療科学研究科

元宿小学校跡地 / 平成22年4月開設



東京藝術大学 千住キャンパス
学部 音楽学部音楽環境創造科
大学院 音楽研究科、国際芸術創造研究科

旧千寿小学校跡地 / 平成18年9月開設



東京電機大学 東京千住キャンパス
学部 システムデザイン工学部、未来科学部、工学部、工学部第二部
大学院 先端科学技術研究科、システムデザイン工学研究科、未来科学研究科、工学研究科

日本たばこ産業(株)社宅跡地
平成24年4月開設



東京未来大学 堀切キャンパス
学部 こども心理学部、モチベーション行動科学部

第二中学校跡地 / 平成19年4月開学



放送大学 東京足立学習センター
学部 教養学部
大学院 文化科学研究科

平成5年4月綾瀬に開設
平成12年10月千住に移転



文教大学 東京あだちキャンパス
学部 国際学部、経営学部
大学院 国際学研究科

UR花畠団地跡地 / 令和3年4月開設



帝京科学大学 千住キャンパス
学部 生命環境学部、医療科学部、教育人間科学部
大学院 理工学研究科、医療科学研究科

元宿小学校跡地 / 平成22年4月開設



東京藝術大学 千住キャンパス<br

大学といつしょに

科学でワクワクする

Science



製作したカメラの原型をのぞきこむと、遠くの景色が鮮明に見えてビックリ！

東京電機大学

科学・ものづくり教室



東京電機大学

生成AIを使ったポスターが完成。AIが思った通りの画像を出力しなくて大変だったけど、みんなでポスターをつくるのは楽しかった！



「電気の基礎講座＋ブレッドボードで電子回路製作！」で、保護者が設計図を読み上げ、子どもが回路を製作。試行錯誤の結果、なんとかLEDライトが点灯！



「夢の体験教室」で小学生たちが色々な実験にチャレンジ。何度も失敗を重ねながらつくった熱気球が、最後にやっと“ふわり”

大学があるまちには、子どもたちの好奇心が芽吹きます。
キャンパスに足を運び、様々な体験することでき、「やってみたい！」という気持ちが生まれ、夢や目標への一歩が始まります。

あの日のワクワク、伝える立場に

小学生を対象に夏休みに開催される東京電機大学の「科学・ものづくり体験」は、身近にあるものを使ってロボットなどが作れる、とあって、理科好きの子どもたちに大人気の恒例企画だ。理系大学のキャンパスに初めて足を踏み入れた子どもたちも、皆、実験室の専門的な設備に目を輝かせる。

「自分も子どものころから理科の実験が好きで、同じような体験教室に参加していました。今は、その楽しさを教えるレンジしたい」という声があがる。

学反応を利用してスーパーボールをつくったり。日常では味わえない科学体験に、「学校では教わらないことを知ることができた」「もっと色々なことにチャレンジしたい」という声があがる。

子どもの理科離れが進むといわれている昨今だが、足立区には小さなところから科学にふれる機会がたくさんある。大学が身近にあることで、未来への道筋が見えるてくる。子どもたちの「なぜ？」に応える環境が、ここにはある。

「なぜ？」に応える
子どもたちの

帝京科学大学の「夢の体験教室」では、将来先生を目指す学生と一緒に様々な実験にチャレンジする。大学生のお兄さん、お姉さんが、子どもの目線でやさしく教えてくれると好評だ。

子どもたちは熱気球を飛ばしたり、化

くという。授業の様子を見学していた保護者は、「大学の雰囲気を感じながら、本格的な実験を体験できました。今日をきっかけに、さらに理科への興味関心が広がると感じました」と笑顔で話す。家に帰った後も、その日体験したことで家族の会話がはずむようだ。



科学って
楽しいよ！

大学と描く アート 芸術

がまちの風景を彩る

足立区には、日本を代表する芸術の拠点である東京藝術大学のキャンパスがあります。学生たちは日々創作に励むだけでなく、地域の人々と協力しながら、まちにアートを届ける活動にも取り組んでいます。

まち全体がステージになる

夏休み、東京藝術大学のキャンパスを舞台に「おばけ屋敷」が開催された。学生たちの技術とアイデアを最大限に生かした企画に、地域の子どもたちは怖がりながらも、楽しんだ。

足立区と東京藝術大学とNPOが共催で取り組む「アートアクセスあだち音まち千住の縁」の企画「1DAYパフォーマンス表現街」は、千住の商店街を舞台に見立て、公募で集まったパフォーマーたちが一齊に思い思いの表現を披露する

イベントだ。同時多発的に繰り広げられるパフォーマンスによって、商店街は一日だけ表現街に変貌する。まちの人々はいつも見慣れた風景の中に非日常を感じる。通りすがりの買い物客が足を止め、驚きと笑顔が生まれる光景は、まさにアートがまちと交わる瞬間だ。

アートのまち、千住



「文化の日 音楽祭『アダチ・藝大・LIVE !』2023」での、大学を卒業した新進気鋭のチェロ奏者による演奏。極上の音楽に観客もうつとり



学生や卒業生が小・中学校に出向いてレッスンや演奏を披露。ハイレベルな技術指導に加え、講師の奏でる美しい音色に子どもたちはワクワク！

環境が身近にあることも、大学のあるまちの豊かさだ。

アートはただ鑑賞するものではなく、人と人、人とまちをつなぐ力を持つている。大学とまちが共に育むアートは、地域の人にとって芸術を身近に感じるきっかけとなり、学生にとっても学びを深める貴重な経験となる。その積み重ねが「芸術が根づくまち」という新しいイメージを形づくり、千住は今、「アートのまち」として注目を集めはじめている。



「1DAYパフォーマンス表現街」で、個性豊かなパフォーマーが千住の商店街をジャック！



無数のシャボン玉が幻想的な風景を作りあげた
「Memorial Rebirth千住 2024 舎人公園」

©畠田了平

大学

と一緒に取り組めば

暮らし

はもつと楽ししくなる



大学の研究は、ときに地域の「暮らし」をテーマとして、関わることも。そこで生まれる交流から、互いに学び合い、暮らしが少し変わることもあります。

地域に飛び出す授業

「高齢者と聞くと物静かなイメージでしたが、僕らが訪問している92歳の多田さんは活力があって逆に元気をもらえて。高齢者にもいろいろな方がいると知りました」。そう話す竹内洋秀さんは介護福祉士を目指して帝京科学大学に入学。医療福祉学科の必修授業「福祉科学セミナー」の千住便利隊で、週に一度、



帝京科学大学

千住便利隊



鳥海・小谷ゼミナールの「親子で救急体験」で大人と一緒に子どもも心臓マッサージの練習。ちょっと力が足りないかな?

多田さん宅を訪問している。

千住便利隊は、掃除や買い物、話し相手など、地域の高齢者が望む身体介護以外の手伝いをする活動。2・3人が一組となって、週に一度の訪問を続ける。今では常時、約20組が活動を行っており、大学が意図する「都市の地域セーフティネット」としての役割を広げつつある。

金曜日が待ち遠しい!

「金曜日が待ち遠しいの。帝京科学大学の学生さんは素晴らしい人ばかりだし、若い人と話ができる機会はほかにないので楽しい。大学ができる、いいことだらけ」と多田さん。担当教員の三木良子先生は「多田さんは、大学祭にも来てくれるんです。大学と学生が好きで、かわいがってくださるのがうれしい。それが生きがいや長寿につながるとしたらなおうれしいです」とほほ笑む。

看護学科でこの授業を選択した丸野莉子さんは、「看護師を目指しているので医療機関への就職をイメージしていましたが、活動を続けるうちに、地域で高齢の方を支える仕事を視野に入れたいと

思つようになりました」と話す。
地域の暮らしに一石を投じ、体験により学生の学びを深める「千住便利隊」は、大学が地域に飛び出す授業。ほかにも大学が企画する暮らしのイベントや講座も多く、区民に暮らしのヒントを提供している。

千住便利隊は、金曜日の最後の授業。笑いながら1週間が終わるのは本当に楽しい!



足立区主催の「くらしフェスタ」で販売ゼミナールが、バリ島バヌア村で生産された手書き紙を用いた様々なアイテムを販売。学生が話す現地の人々の暮らしに、訪れた人々は興味津々の様子



「笑いヨガ」やお話しを楽しんだあとはみんなでババ抜き!

大学と一緒に楽しむ

遊び

には成長がある！



play



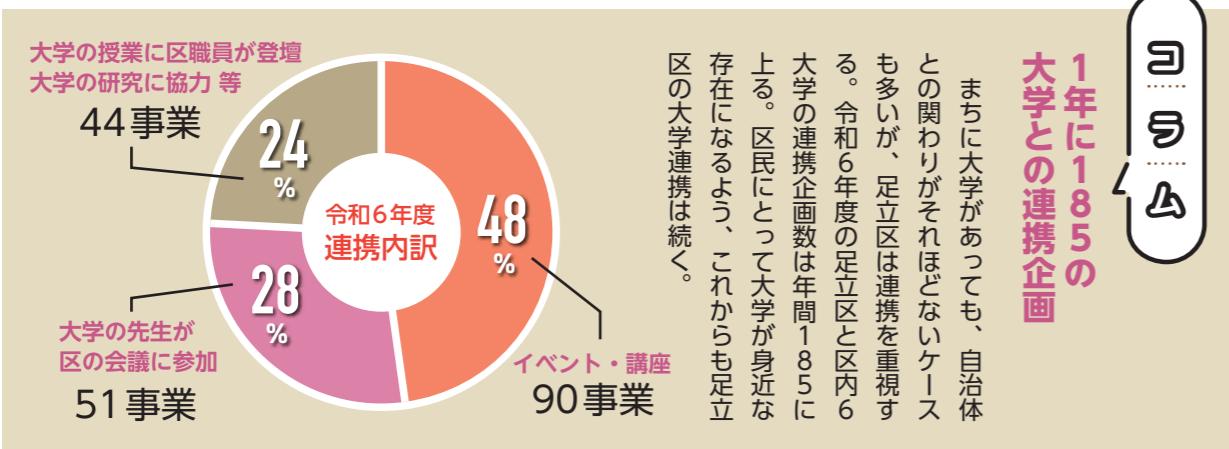
東京未来大学

こどもみらい祭



帝京科学大学

「のびのびプレイデイ」では、ボールプール、さかなつり、折り紙、アクセサリー作りなど、楽しいブースがたくさん！



夢かなえ
よう。
with あだちの6大学

足立区の大学では保育士や教育者を目指す学生も多い。遊びの実践として開催される遊びのイベントは、訪れた子どもたちの好奇心やチャレンジ精神を育み、成長を力強く後押しします。

子どもと学生が一緒に成長する地域との合同イベント

東京未来大学の「こどもみらい祭」は、大学生と一緒に地域の小学生も運営に携わるイベントだ。小学生は、大学生のお兄さん・お姉さんを感じ、その姿を通して将来的の自分を想像する。学生は、子どもたちとの交流を通じ、卒業後のキャリアデザインを描く。「子どもたちと交流できる経験は、保育士を目指すうえで絶対に役立つと思っ

て運営に参加しました」。そう話すのは東京未来大学3年生の関口玲那さん。「参加してみて、子どもの年齢に合わせてかける言葉を変えないと、うまく伝わらないと分かりすごく勉強になりました。また、演劇を披露したとき、観た子どもが『楽しかったよ！』とわざわざ伝えに来てくれたことがあります」。大人に話しかけることは勇気がいると思うが、それでも声をかけてくれたことがすごくうれしかった、と笑顔を浮かべ話す。

感謝と喜びが循環する 地域のイベント

2015年に始まった「こどもみらい祭」は、いまでは地域に根付き毎年訪れる親子も少なくない。学生は子どもだけでなく、保護者からも「毎年この日を楽しみにしてます」と感謝の言葉をもらうことが多いといふ。



小谷ゼミナールの「インクルーシブひろば」に訪れた親子。視線の動きをパソコンのセンサーがキャッチしてステキな絵が完成！

おいしいお弁当が
できました！



食を通じた多世代のつながり

「1日3食を満足に食べられない子どもが日本にいる。自分たちに何かできることはないのか」。文教大学東京あだちキャンパスが開設された2021年に発足した「ぶんこ食堂」は、そんな学生の思いから始まった。時が経ち、創設メンバーの学生たちは卒業したもの、いまも変わらず毎月1回開かれている。「がんばってつくったお弁当を食べた子どもが『おいしかったよ!』と言つてくれる」とやっぽりうれしいですね」。そう語るのは2025年の代表を務める

大学と関わると まち

がもつと豊かになる

学生たちは授業やゼミ、サークル活動を通じてまちで学び、まちとつながっています。活動は学生自身の学びや経験を深めるだけでなく、まちや人々の生活にも変化をもたらしています。

大学がまちを豊かにする

近くの団地から訪れた高齢者は、「安くお弁当をいただけるのもありがたいけど、やっぱり若い人たちと交流できるのがうれしい」と話す。高齢化率が3割を超える地域において、老若男女問わず迎え入れる食堂は貴重な存在だ。学生にとっても、まちでの活動は得がたい学びと経験になる。こうしたwin・winの関わりが新たな価値を生み、まちをより豊かに変えていく。



近くの地域学習センターで朝から準備。50人前のお弁当なんて最初は想像もつかなかったけど、今ではテキパキと調理ができるように！



授業の一環として千住でゴミ拾いをする東京藝術大学の学生たち。いつもと違った視点でまちを見ることが、新たな発見につながる



海津ゼミナールとUR花畠団地の交流会。住民は「学生たちは孫よりかわいい」とニッコリ



文教大学

ぶんこ食堂

大学があるから

学びがひろがる

Learning

夢かなえ
ワタリよう。

with あだちの6大学

人生100年時代のいま、ふとした好奇心が学びの入り口に。

足立区の六大学は、それぞれの特色を活かしながら、生涯を通じた学びを区民に届けています。

人生のどこからでも、 学びは始まる

足立区内にある大学のプログラムの魅力は、その専門性と多様性。第一線の研究者から最新の知見を直接吸収できる講座や、キャンパスに足を運んで大学の充実した設備を体験できるワークショップは、知的好奇心を刺激し、学ぶ楽しさをあらためて感じさせてくれる。

放送大学は放送授業の他に、対面の面接授業も実施している。足立学習センターの授業に出席する幅広い年齢層の学

生たちから、次々に質問が投げかけられる。学びたい熱意があふれる教室は、理想的な学びの空間そのものだ。

「大学で広く学んだことを、子どもたちに伝えてあげたい」。そう話すのは普段は児童向けの英語講師を務めながら放送大学で学ぶ小島千奈さん(写真右)。知識のバトンが次世代に渡され広がることも学びの魅力の一つだ。

定年退職後に新たな挑戦を始めるシニア、仕事のスキルアップを目指す社会人、子育ての合間に学び直す主婦など、多様な人生経験をもった人々が、新しいチャレンジと情熱を胸に大学の門をくぐる。

年齢や立場に関係なく、「知りたい」という気持ちがあれば、すべての人に学びの場が開かれているのが大学のまち足立区。自分のベースで、好きなことに夢中になれる環境がある。それは人生をより充実させる大きな支えになる。

申込倍率が25倍を超えたあだちの大学リレーイベント企画、「プログラミングでドローンをとばそう!!」。自作のプログラムでドローンが飛んだ!

キャンパスで発見。 思い出の学校

小・中学校の統合によって、生まれた土地や校舎を活用して東京

藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学(一部キャンパスのみ)は開学・開設された。校舎を再利用したキャンパスに足

を踏み入れると、今でも当時の名残を見つけることが出来る大学も。

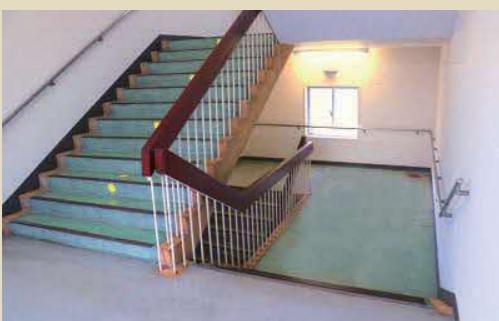
東京未来大学

「古文書講座一江戸時代の地域社会」では古文書から当時の人々の生活を垣間見ることができる



文教大学

申込倍率が25倍を超えたあだちの大学リレーイベント企画、「プログラミングでドローンをとばそう!!」。自作のプログラムでドローンが飛んだ!

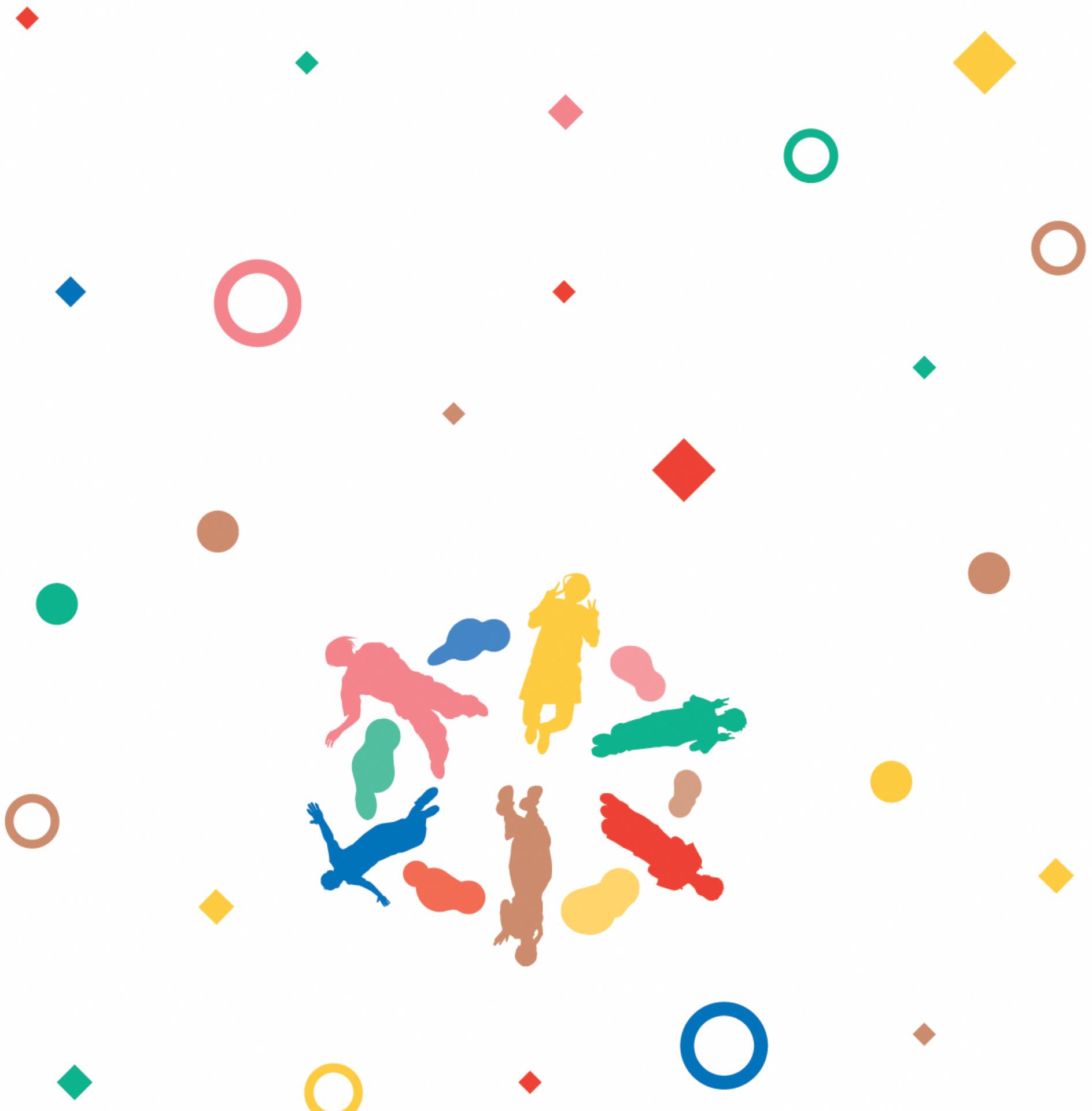


東京藝術大学千住キャンパスの階段は、旧千寿小学校のものをそのまま活用している



放送大学

面接授業



区内の6大学には、区民も気軽に参加できるイベントから、
しっかりと学べる講座までラインナップが豊富にあります。
まずは大学の情報をまとめた区ホームページをチェック！

